



… 目次 …

土佐材産地まつり	…	2
ナゴヤ辻文大口市場 土佐材展示即売会	…	4
東京インターナショナル・ギフト・ショー	…	5
モクコレ2026	…	6
大径材利用戦略会議	…	7
土佐材認証制度構築委員会	…	7
高知県 SCM 推進フォーラム	…	8
関東だより 性能向上木材について	…	9
三菱地所レジデンス(株) 産地商談会	…	15
大阪 ATC 高知県常設展示リニューアル	…	17
住宅着工・木材価格情報	…	18
高知東部森林組合事務所完成研修会	…	22
TOSAZAI 行脚録～センター長の現場日記	…	23
木質バイオマス自主行動規範等の改正	…	27

## 土佐材産地まつり情報交換会



### 情報交換会の状況

開催日時：令和8年2月20日(金)17:00～18:00

場所：ホテルマツヤ(宿毛市)

参加者：22人(県外買い方6人、県内買い方1人、出荷者6人、県4人、木材協会5人)

(協)西部木材センターで開催する第3回土佐材産地まつりについて、県外から前泊で来られる買い方も多いので情報交換会を開催しました。

木材協会の野地検査・開発専門官から高知のJAS製品の取り組みを説明し、買い方からさまざまなご意見・ご質問をいただきました。

### 第3回土佐材産地まつり



開催日時：令和8年2月21日(土) 9:00～12:00

場 所：(協)西部木材センター

来 客 数：買い方21人(県外14人、県内7人)

展示会総材積：約795 m<sup>3</sup>

市売り実績：約449 m<sup>3</sup> 販売金額：約4,930万円

当日販売実績：約338 m<sup>3</sup> (うち県外販売：約312 m<sup>3</sup>)

当日販売金額：約3,820万円 (うち県外販売：約3,583万円)

これまで第1回は西部木材センター(2022年5月)、第2回は高知木材センター(2024年5月)で、開催されてきた土佐材流通促進協議会主催の県内製品市です。今回は西部センター加盟の6製材工場に加えて(有)日高製材所、(有)秋山木工場が出荷していただきました。

県外の買い方に広く案内を呼び掛けたところ、岐阜・愛知・兵庫・徳島・愛媛からお客様が訪れ、活気のある市となりました。販売実績の9割以上が県外への販売数量(額)となり、地産外商活動の事業として今年度の大きな成果となりました。



## (株)ナゴヤ辻文 大口市場・土佐材展示即売会

毎年2月に、(株)ナゴヤ辻文大口市場では土佐材展を開催して頂いています。今年は役物を中心に、ほぼ完売となりました。売上げも、昨年実績の2倍以上になりました。展示会終了後の会場には、売約済みの札の貼られた製品がたくさん並んでいます。

開催日：令和8年2月20日(金)

場 所：愛知県丹羽郡大口町河北二丁目2番地 東海木材相互市場大口市場

来客数：買い方 約50人 土佐材出荷材積：10.1 m<sup>3</sup>

土佐材販売材積：9.3 m<sup>3</sup> 土佐材販売実績：約148万円

出荷者：嶺北林材(協)、(協)西部木材センター



土佐材の役物が並んだ展示状況  
(木材に貼られた白い札が売約済の伝票)

## 東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026

開催日時：令和8年2月4日(水)～6日(金) 10:00 ～ 18:00（最終日は 17:00 まで）  
会 場：東京ビッグサイト（江東区有明 3-11-1）  
来 場 者：約 144,500 名



東京ビッグサイトで「東京インターナショナル・ギフト・ショー」が開催されました。本展示会は雑貨やインテリア、地域産品など幅広い分野の企業が出展する日本最大級の展示会であり、最新の商品動向や市場のニーズを把握する貴重な機会であります。

会場では、「サステナブル」や「地域素材」をテーマとした商品が多く見られ、木材など自然素材を活用した製品への関心の高さを感じました。素材の背景やストーリーを含めて価値を伝える提案が多く、地域資源の活用が重要な要素となっている印象を受けました。

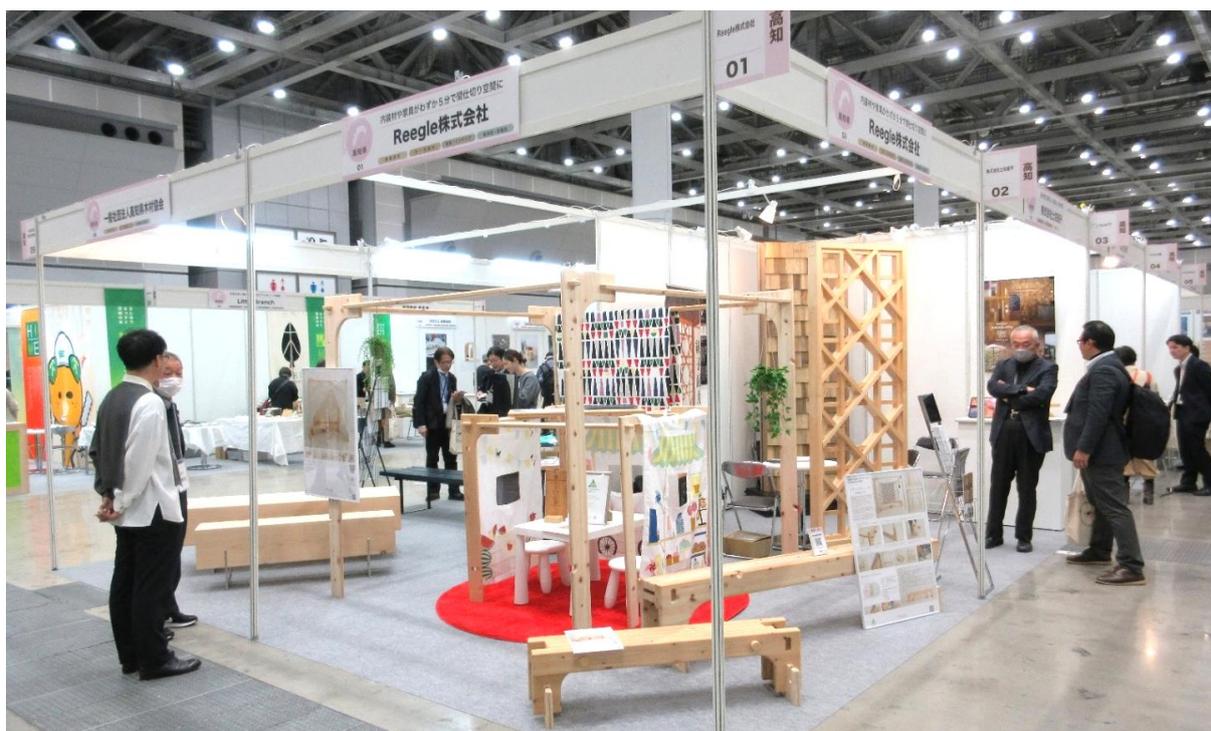
そのような中で、高知県産材である土佐材についても、品質の高さや森林資源の循環といった特徴を活かし、雑貨やライフスタイル商品などの分野でPRできる可能性を感じました。素材としての魅力に加え、地域の背景や森林との関わりを伝えていくことが、今後の価値向上につながると考えます。

今回の視察を通じて、土佐材の新たな活用や販路拡大の可能性を改めて感じることができました。今後もこうした機会を活かし、土佐材の魅力発信につなげていきたいと考えています。



高知県からの出展状況（戸田商行）

## WOOD コレクション(モクコレ)2026



開催日：令和8年2月12日(木)・13日(金)  
場 所：東京ビッグサイト西ホール  
来場者：2日間で7,077人  
出展県：39都道府県、320社、400小間

高知県出展：  
(株)イータスインザルーム、(株)土佐組子、  
(有)戸田商行、オフィスもこん、  
(株)Reagle、M-CRAFT、ひのき屋、  
(株)エコアス馬路村、(一社)高知県木材協会

木材に特化した全国レベルのイベント。県単位での出展のため、全国各地のブースそれぞれを見て回るだけでも面白い学びがありました。関東地域の拠点やパートナー企業も来場していただき、途切れることなく商談が続きました。



大径材活用テーブル・ベンチは目立ちます。



商談しながら販売もできます。

※ちなみに、次回の開催は2026年12月24日(木)・25日(金)とのことです。

### 第3回大径材利用戦略会議

大径材利用戦略事業の本年度3回目の戦略会議を開催しました。

開催日時：令和8年2月10日（火）  
14:00～16:00

場 所：ちより街テラス会議室

参 加 者：オンライン併用含め約15名



会議の状況

高知県では、森林資源の成熟に伴い増加する大径材の有効活用と大径材の利用拡大を図る目的で、将来的な加工設備整備や製品開発、販売促進などの方向性を示すものとして、昨年度から2か年計画で、大径材利用戦略の策定を推進してきました。今年度は、山側の素材生産実態調査等を行い、さらなる戦略のブラッシュアップを行いました。

会議での議論を通じ、以下の4つの戦略をまとめました。

- ①大径材の効率的な生産・輸送体制の強化。
- ②県内製材工場の大径材加工能力の引き上げ。
- ③大径材を原料として生産される製品の付加価値を高め、アイテム数の増加。
- ④大径材を原料とした製品の販売強化。

### 第3回土佐材認証制度構築委員会

土佐材認証制度構築事業の本年度3回目の委員会を開催しました。

開催日時：令和8年2月19日（木）  
10:00～12:10

場 所：高知県東京事務所会議室

参 加 者：検討委員 8名（Web参加含め）  
事務局他 9名



委員会の状況

高知県では、需要者から再造林の実施など持続可能な森林から出材された木材が求められるケースが増加傾向にあることから、伐採から建築物までのトレーサビリティを見える化する土佐材認証制度の構築を、昨年度から全国に先駆け行ってきました。

今回、制度構築のために未確定部分である利用料と認証機関について議論するとともに、制度の普及のためのメリットを明確にすることができました。次年度からの制度試行に向けての準備をほぼ整えることができました。

## 高知県 SCM 推進フォーラム 第2回情報交換会

高知県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム第2回情報交換会を開催しました。セミナー、研修、情報提供の3部構成としました。

開催日時：令和8年1月29日（木） 13:30～16:30

場 所：セリーズ コーラルホール（高知市高須砂地 155）

参加者：約190名（Web含む。）

### ①セミナー

テーマ：日本産木材輸出の現状と協会の取り組み

講 師：一般社団法人日本木材輸出振興協会 専務理事 吉野示右 氏

### ②研 修

テーマ1：クリーンウッド法における合法木材

講 師：一般社団法人全国木材組合連合会 常務理事 中村道人 氏

テーマ2：木質バイオマスに係るライフサイクル GHG（グリーンハウスガス）

講 師：一般社団法人高知県木材協会 専務理事 松岡良昭 氏

### ③情報提供

テーマ：『土佐材認証制度』構築に向けて

講 師：木材産業振興課 企画監 小野田勝 氏

第1部では、木材輸出の現状と主要各国の木材利用の状況等を説明いただき、全世界的には、木材の需要があり、木材輸出が有望であることが示されました。このため、木材輸出に関し輸出振興協会が先導して取り組み、特に米国の製材規格にスギ・ヒノキを追加する試みが行われ、2025年スギのツーバイフォー材が構造材として初めて格付・輸出されました。さらに、アメリカ、オーストラリア、インド、中東などの木材利用の特性を写真で紹介いただき、参加者は木材輸出への興味を深めたものと思料します。

第2部では、2025年4月から施行になった改正クリーンウッド法と旧来のガイドラインに基づく合法木材との違いを重点に説明いただき、差異が明確になりました。また、木質バイオマスに関して、2026年4月から、GHG（グリーンハウスガス）対応が始まることに際し、その仕組み等を説明し、新たな体制の準備となりました。

第3部では、土佐材認証制度構築の背景や必要性の説明のあと、制度の仕組み、メリットなどの導入効果の説明、制度の概要をお話いただきました。参加者は、土佐材認証制度の概要が理解できたものと思料します。



セミナーの様子

関東だより 性能向上木材について ～ 関東駐在 福原絵梨 ～

現在、木材協会では、木材の需要拡大を図るため、主に外装材での利用のための耐久性の向上及び非住宅建築物の内装材としての利用のための耐摩耗性・難燃性などの向上を目的とした木材、いわゆる性能向上木材の開発に努めています。

そのため、現行の加工法による性能向上木材の状況を現地で確認してきましたので報告致します。

○性能向上木材視察その1（モックル、AZN）

- ・牛久：バスターミナル EA 協会

杉のモックル処理（茨城県産材杉） 1995 年頃に施工（約 11 年経過）。

⇒雨ざらしではないものの全体的に黒く色味としてはあまり良くない状態でした。



- ・大泉学園：牧野富太郎博物館

桧のモックル処理で 2001 年に施工（約 25 年経過）。

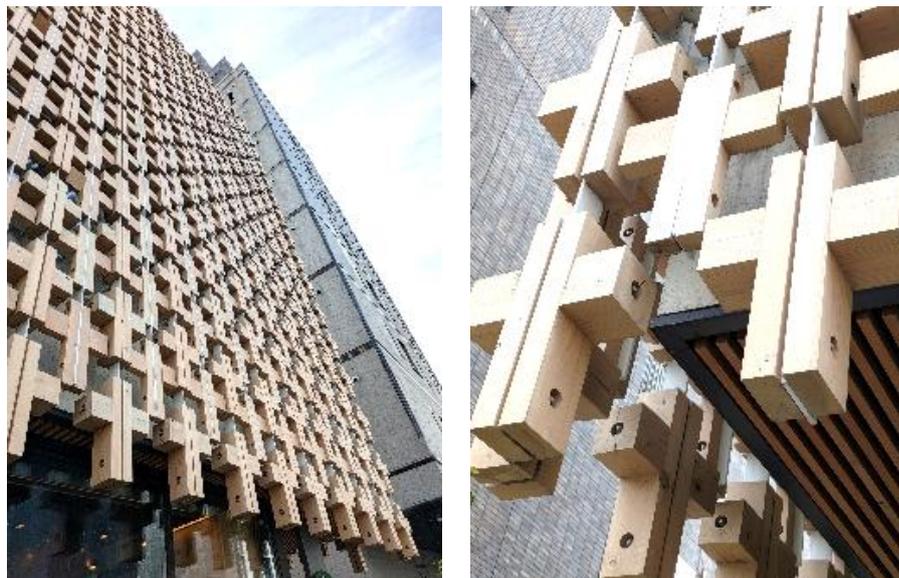
⇒樹種の違いか牛久駅のバスターミナルよりは色合いがよい状態でした。



・上智大学 11 号棟 西原衛生工業所

AZN+S100 施工から5年ほど。

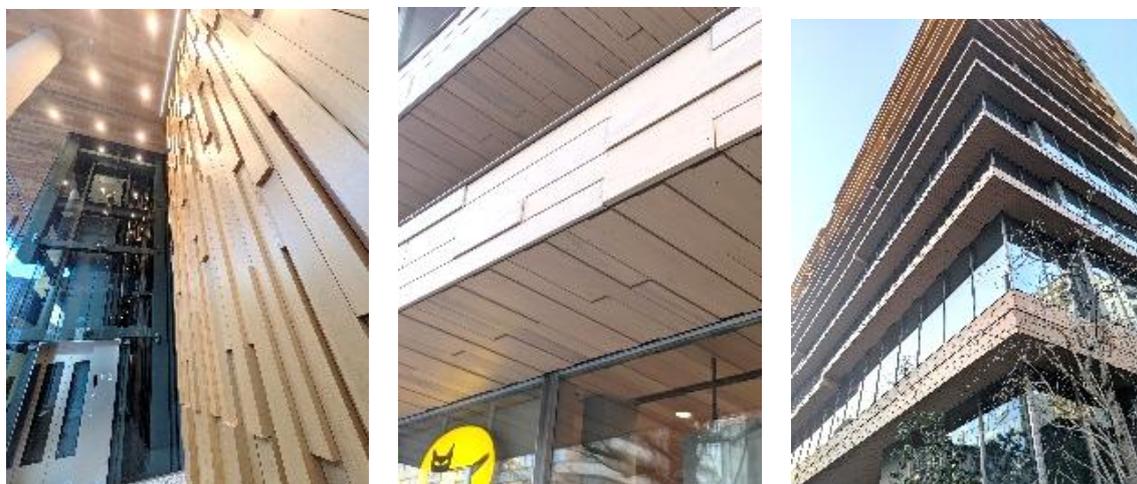
⇒雨ざらしの状態にも関わらず非常にいい状態でした。



・銀座：ヤマト運輸本社

AZN+S100 2024年に竣工（約2年経過）。日建設計。

⇒施行から新しく外部の木材に変色変形は見られなかったが、S100の色味のせい少し擬木感があります。



モックル処理については、杉と桧で樹種による差が大きいように感じました。

また、AZNとS100を組み合わせた処理は、外部で使用する木材の変色対策として非常に有効であると感じました。一方で、この組み合わせについては施工からの経過年数がまだ十分ではないため、今後の経年変化を含めた継続的な評価が必要であると考えます。

○性能向上木材視察その2（エコアコールウッド、AZN、 woodeva）

- ・NHK 千葉放送会館

エコアコールウッド杉 2011 年施工（約 15 年経過）。

⇒かなり黒く色合いの経過はよくない状況でした。曲がりはありませんでした。



- ・千葉市役所 2023 年竣工（約 3 年経過）

⇒外使いは木目調の金属パネル、軒下には木ルーバーの設置が見られます。



- ・豊洲シビックセンター

日建設計 エコアコールウッド杉 2015 年竣工（約 10 年経過）。

⇒苔あり、曲がりなし、向きによって色が違う状況でした。

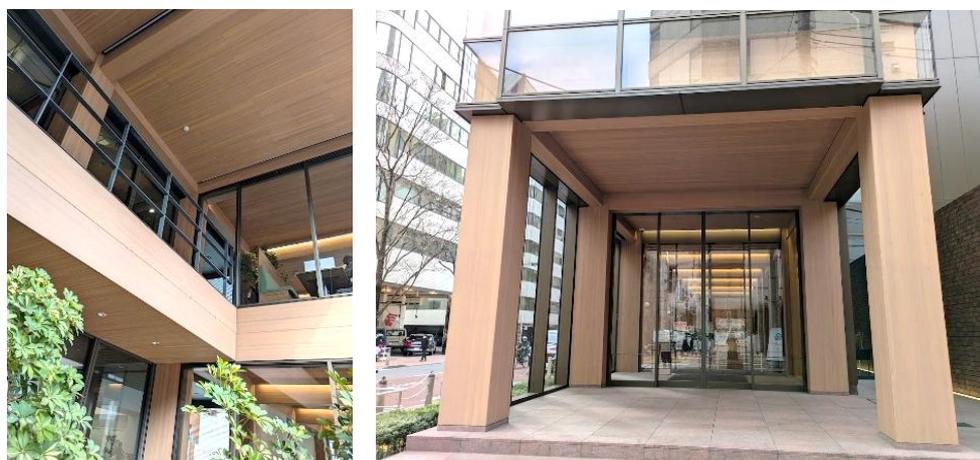
2 点支持にもかかわらず反りが無いのは凄い。無垢材厚さ 25 mm ほど。



・ジューテック本社ビル鹿島

AZN 杉 2023 年竣工（約 3 年経過）

⇒AZN+S100 雨ざらし部分には使用しておらず非常にきれいな状態であった。メンテナンス等を実施していないとのこと。



・銀泉新橋ビル

日建設計 エコアコールウッド杉 2016 年竣工（約 10 年経過）

⇒日建設計内ではあまり高い評価を得ていないようです。



・銀泉西新橋ビル 日建設計 2022 年竣工（約 4 年経過）。

AZN 杉+S100

⇒まだあまり経っていないこともあり劣化等は見られず。きれいな状態を保っていました。

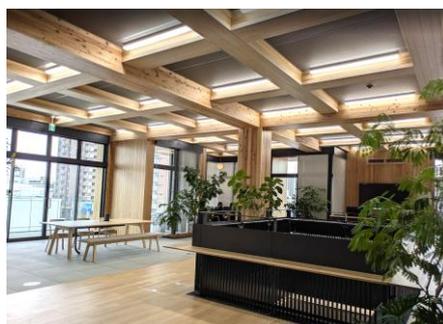


・花王すみだ事業場 新佑啓塾

松田平田設計

woodeva 杉 2025 年竣工（約 1 年経過）

⇒ 防火地域対応として 30 分耐火性能を確保した木材壁を採用し、ウッドエルシーや金物による上下固定構法などを活用することで、耐火・構造性能を担保。仕上げには植物由来樹脂を用いた造膜系塗装（ウッドエバー）を採用し、足元 1m まで防腐・防蟻処理を実施するなど、実務的な配慮も見られた。



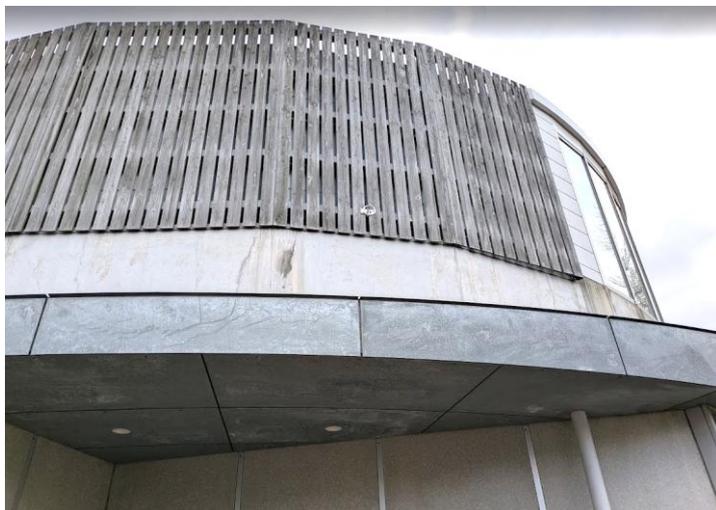
・大宮前体育館

青木淳 建築計画事務所 2014 年竣工（約 12 年経過）

エコアコールウッド 桧

⇒6 点止め。桧。グレー化進む。

杉と桧の差があると考えたが特に他の杉を使用したエコアコール採用の施設と経年劣化は変わらない様子であった



全体を通して、エコアールウッドについては経年による変色は避けられず、黒化や苔の発生が見られる箇所が多く確認されました。また、樹種による経年劣化の違いは特に感じられませんでした。一方で、曲がりなどの変形はほとんど確認されず、杉・桧ともに大きな差は見られないものの、強度面では安定している印象を受けました。

一方、AZN+S100については、変色は比較的少ないものの、曲がりが発生している部材がいくつか確認されました。また、塗装の色によってはやや擬木のような印象を受ける場合もあると感じました。

植物由来樹脂を用いた塗装（ウッドエバー）については、施工からの期間がまだ短いため、現時点では大きな変化は確認されませんでした。今後の経年変化について引き続き確認していく必要があると考えます。

#### ※用語解説（木材性能向上処理等）

##### ・モックル処理

モックル処理は、従来のように殺菌・殺虫力のある薬液を木材に注入するのではなく、薬液を木材内部で化学変化させて防腐・防蟻・寸法安定をもたらせる化学改質処理であり、主に成分は、有機酸亜鉛・ポリエチレングリコールの2成分で、加熱処理することにより互いに重合し木材に定着します(酸化亜鉛含浸処理)。無色の薬液を使用するため、木材の色合いを保ち、溶剤には水を使用し、異臭がすることもありません。表面のベタツキもなく、無処理と同様に加工することができます。

##### ・ウッドエバー

木材は吸水、乾燥の繰り返しにより膨張、収縮を送り返すことで“割れ”を生じ、劣化が進行しますが、WOODEVAは、Ethylene-Vinyl Acetate 樹脂(エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂)で、優れた柔軟性、防水性により水の浸入をシャットアウトし木材を劣化から守ります。

##### ・エコアールウッド

国産の杉材に低分子フェノール系木材保存剤「エコアール」を加圧注入し、乾燥・熱硬化処理を施した保存処理木材で、厳島神社の修復工事に用いられたことで有名になりました。木材の割れや腐れを抑制し、耐久性を大幅に向上させたものです。

##### ・AZN

アゾール・ネオニコチノイド化合物系の木材防腐剤です。AZNは溶媒に水を使用しない乾式注入法で、湿式注入では、材が膨張し又その後の乾燥の過程で寸法が変化することがありますが、乾式注入だと水を使わないため寸法の変化がない特徴を持ちます。

##### ・S100

水性シリコン系木材保護塗料で、紫外線を散乱させる成分を含み、灰色化を抑制し、シリコンによる高い撥水性によって木材内部への水の侵入を軽減します。

三菱地所レジデンス（株） 関西支店ご一行様が高知へ！

📅 令和8年1月26日（月）、27日（火）

📍 安芸市役所庁舎／高知県立森林技術センター／ウッドテクノス株式会社 ほか  
「三菱グループ創業者・岩崎彌太郎先生の故郷」 🏠 ✨ 高知県安芸市ほか

三菱地所レジデンス株式会社 関西支店の皆さまが、はるばる産地商談会に高知にご来訪  
くださいました 🚗 🌳 🍃

三菱地所レジデンス関西支店では、主に京阪神エリアを中心に高付加価値の分譲マンシ  
ョン等を展開されています 🏡

今回の訪問では…

🏠 岩崎彌太郎先生の生家、高知県産木材の加工施設、木材市場、安芸市役所庁舎など、  
“木のまち高知”の魅カスポットをしっかりと見ていただきました！ 🍵

お忙しい中、高知県安芸市までお越しいただき、本当にありがとうございます 🙇 ✨  
高知の木の力と温もりを感じていただけたら嬉しいです 🌲



ウッドテクノス（株）新社屋



高知大丸にある「プラットホーム Moku 大丸」



(協)高知木材センター  
田中センター長(左)



(有)秋山木工場  
秋山社長



来高された三菱地所レジデンス関西支店の皆様

## 大阪 ATC 高知県常設展示場のリニューアル



← Before                      ↑  
                                            AFTER

令和 4 年 7 月から大阪 ATC の 9 階  
WOODMEETS に高知県木製品展示場を設置して  
います。

当初の展示から 4 年近くが経過したため、大幅な見直しを行いました。前方にあった  
遮蔽物を開放し、ひと目で奥まで見渡せる明るい展示になりました。



木製玩具展示コーナーを充実



エコアス馬路村のバッグを 10 点展示

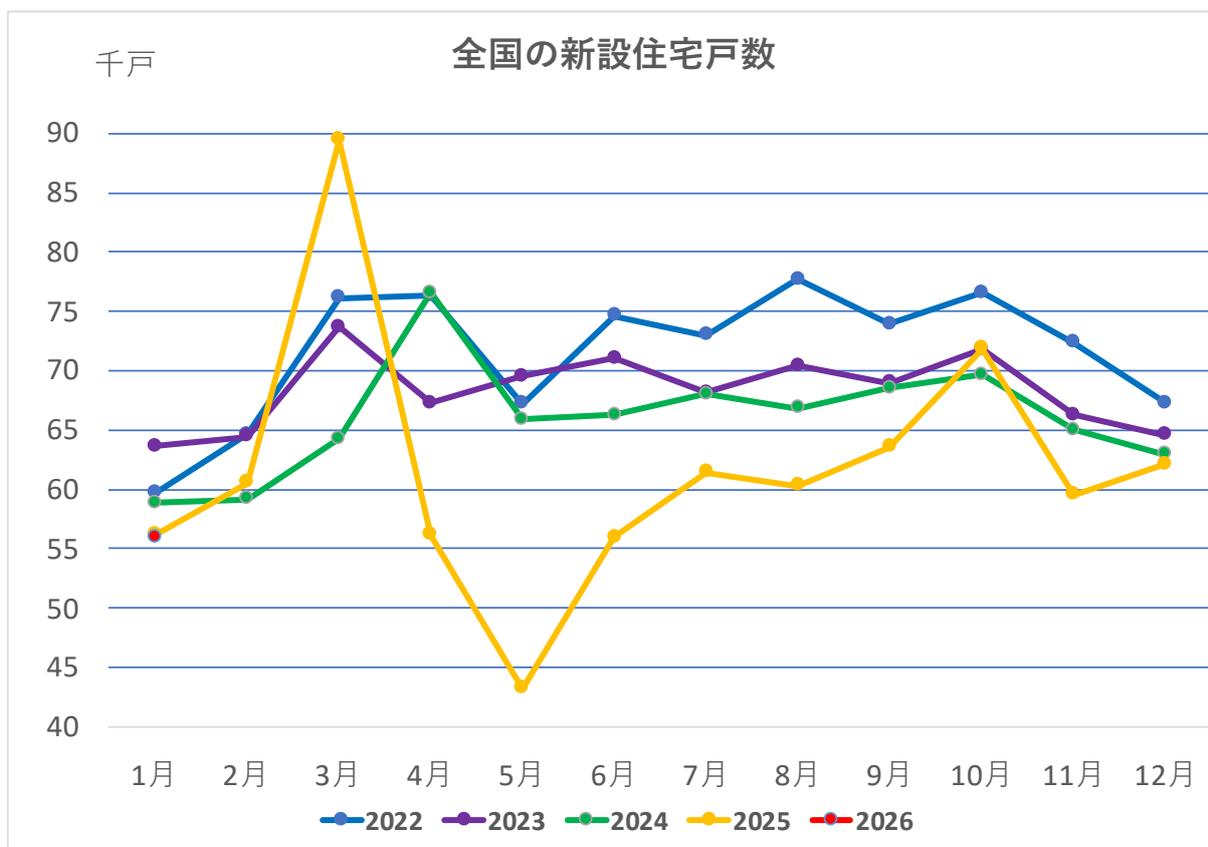
# 住宅着工情報

令和8年1月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表（政府統計より）

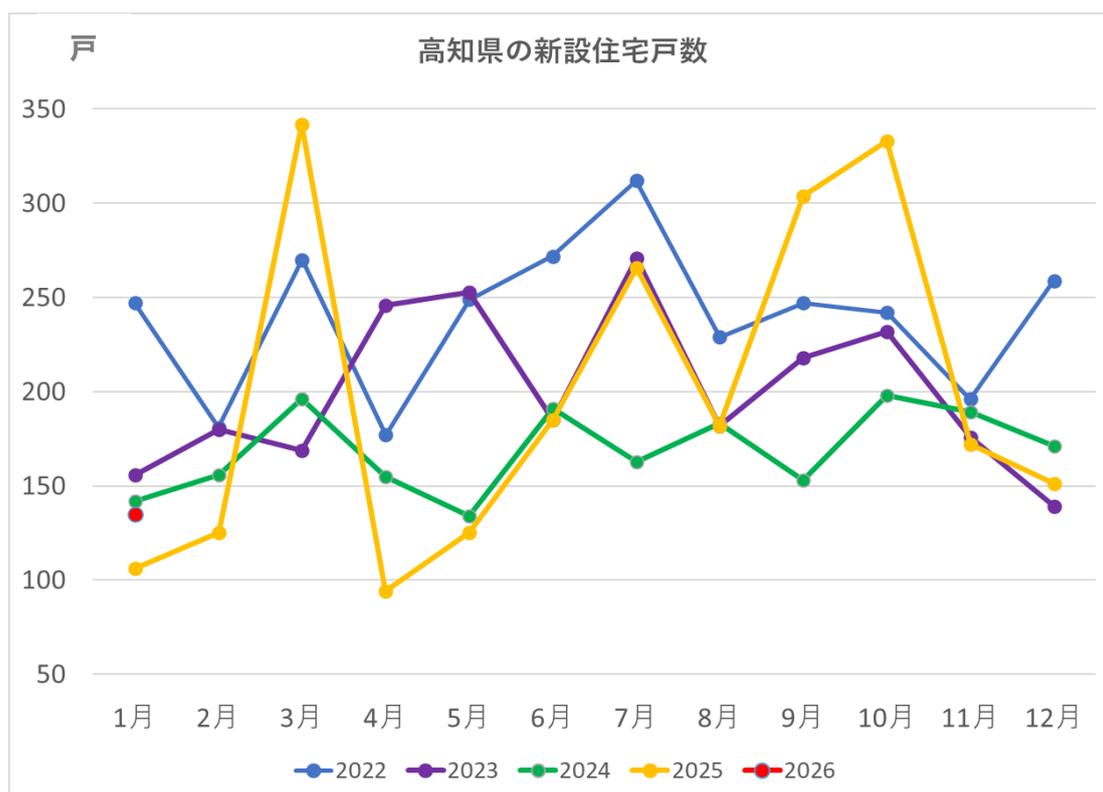
（単位：戸、％）

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	1,596	58.5	371	-0.3	555	10.8	30	3.4	640	509.5	508	-	132	30.7
青森	150	-5.1	89	-12.7	33	-5.7	0	-	28	33.3	0	-	28	33.3
岩手	400	21.2	200	55.0	155	7.6	12	-66.7	33	57.1	0	-	33	57.1
宮城	868	25.6	239	6.7	350	6.1	72	-	207	51.1	0	-	207	51.1
秋田	211	4.5	76	-39.7	116	176.2	1	-	18	-47.1	0	-	18	-47.1
山形	197	3.7	117	-8.6	57	147.8	0	-100.0	23	-36.1	0	-	23	-36.1
福島	481	20.3	202	18.8	182	11.7	1	0.0	96	45.5	0	-	96	45.5
茨城	957	-11.1	520	7.4	259	-36.8	5	0.0	173	-2.3	0	-	173	-2.3
栃木	763	37.0	396	20.7	221	160.0	7	-	139	-3.5	0	-	139	-3.5
群馬	639	1.6	285	-4.4	178	6.0	28	-	148	-9.2	0	-	142	-12.9
埼玉	4,025	17.6	758	-8.7	2,079	51.4	2	0.0	1,186	-2.5	316	26.9	846	-10.5
千葉	4,283	38.0	746	31.3	1,456	42.7	16	-66.0	2,065	40.6	1,277	54.6	759	19.5
東京	8,939	-20.7	1,020	23.9	5,087	-8.7	54	35.0	2,778	-42.6	1,149	-67.9	1,561	29.9
神奈川	4,930	17.9	772	0.0	2,130	35.8	9	-10.0	2,019	10.2	914	6.0	1,068	12.2
新潟	395	-14.9	211	-13.9	135	12.5	0	-	49	-50.5	0	-	49	-50.5
富山	286	12.6	132	-0.8	125	50.6	0	-	29	-23.7	0	-	29	-23.7
石川	373	3.9	226	15.3	77	-24.5	0	-	70	14.8	0	-	70	14.8
福井	250	39.7	123	19.4	97	106.4	1	0.0	29	3.6	0	-	29	3.6
山梨	254	12.4	125	-14.4	100	96.1	0	-100.0	29	3.6	0	-	29	3.6
長野	763	-25.3	479	30.5	105	-64.4	2	0.0	177	-50.6	54	-79.8	123	35.2
岐阜	747	17.5	318	11.2	215	56.9	28	-	186	-12.7	56	-35.6	130	3.2
静岡	1,316	-34.0	602	-20.9	502	-45.4	2	-90.0	210	-28.8	0	-	210	-28.8
愛知	3,776	4.0	1,135	14.5	1,347	-15.7	2	-50.0	1,292	24.2	492	62.4	800	8.5
三重	490	-31.8	284	-4.1	106	-56.7	39	160.0	61	-62.3	0	-100.0	61	-24.7
滋賀	1,086	110.1	247	18.8	118	-50.0	0	-100.0	721	930.0	627	-	92	31.4
京都	715	-33.5	231	-20.3	347	-24.2	1	-66.7	136	-58.0	0	-100.0	136	38.8
大阪	5,038	-10.8	710	9.6	2,581	-34.1	6	-62.5	1,741	63.3	1,044	115.3	682	20.5
兵庫	1,465	-32.9	432	-15.8	600	-20.1	3	-86.4	430	-52.0	98	-82.7	332	0.9
奈良	300	-6.5	162	26.6	64	-36.0	1	-	73	-21.5	0	-	73	-21.5
和歌山	208	-8.4	121	-14.8	64	16.4	0	-	23	-23.3	0	-	23	-23.3
鳥取	259	96.2	69	-8.0	117	244.1	0	-100.0	73	247.6	47	-	26	23.8
島根	231	-31.7	101	-15.8	109	-13.5	0	-	21	-77.2	0	-100.0	19	0.0
岡山	891	60.8	268	121.5	302	29.6	0	-100.0	321	61.3	232	60.0	89	64.8
広島	931	-14.1	270	16.4	368	2.2	12	-	281	-42.9	124	-59.7	157	-14.7
山口	532	138.6	240	106.9	169	116.7	0	-100.0	123	339.3	55	-	68	142.9
徳島	253	39.8	123	5.1	95	120.9	0	-100.0	35	105.9	0	-	35	105.9
香川	175	14.4	123	8.8	11	0.0	1	-	40	37.9	0	-	40	37.9
愛媛	385	48.6	187	36.5	94	-1.1	3	50.0	101	304.0	55	-	46	84.0
高知	135	27.4	73	2.8	39	225.0	1	-50.0	22	4.8	0	-	22	4.8
福岡	2,208	-18.4	503	1.0	1,141	-8.3	2	0.0	562	-41.5	195	-61.2	367	-19.3
佐賀	256	-17.7	125	2.5	40	-67.2	1	-93.8	90	76.5	36	-	54	5.9
長崎	464	-16.2	158	31.7	263	54.7	0	-100.0	43	-83.7	0	-100.0	43	48.3
熊本	1,506	58.2	273	11.0	1,084	138.2	10	11.1	139	-42.6	0	-100.0	139	3.7
大分	330	-7.3	136	18.3	125	5.9	1	-94.7	68	-34.6	0	-100.0	68	112.5
宮崎	368	-14.8	125	-15.0	179	-13.1	5	-	59	-25.3	0	-	59	-25.3
鹿児島	423	-28.9	167	-26.1	136	-48.7	6	200.0	114	11.8	36	-7.7	78	23.8
沖縄	650	24.5	148	4.2	319	19.0	49	2,350.0	134	21.8	55	37.5	79	12.9
合計	55,898	-0.4	14,418	6.6	24,032	-1.5	413	27.9	17,035	-4.8	7,370	-18.6	9,482	8.8
北海道	1,596	58.5	371	-0.3	555	10.8	30	3.4	640	509.5	508	-	132	30.7
東北	2,307	17.0	923	5.0	893	21.2	86	115.0	405	28.6	0	-	405	28.6
関東	25,553	0.2	5,101	10.5	11,615	10.2	123	15.0	8,714	-14.8	3,710	-35.8	4,840	11.6
北陸	1,304	3.8	692	2.2	434	23.3	1	0.0	177	-21.7	0	-	177	-21.7
中部	6,329	-9.3	2,339	0.2	2,170	-25.1	71	82.1	1,749	2.3	548	16.3	1,201	-3.1
近畿	8,812	-11.6	1,903	-1.3	3,774	-31.6	11	-75.0	3,124	26.0	1,769	38.4	1,338	12.8
中国	2,844	22.0	948	42.8	1,065	28.2	12	200.0	819	-1.6	458	-12.9	359	17.3
四国	948	35.6	506	15.5	239	48.4	5	-37.5	198	115.2	55	-	143	55.4
九州	5,555	-5.9	1,487	0.9	2,968	15.0	25	-49.0	1,075	-40.3	267	-72.0	808	-4.2
沖縄	650	24.5	148	4.2	319	19.0	49	2,350.0	134	21.8	55	37.5	79	12.9
首都圏	22,177	0.9	3,296	10.1	10,752	12.8	81	-18.2	8,048	-14.0	3,656	-33.7	4,234	13.4
中部圏	6,329	-9.3	2,339	0.2	2,170	-25.1	71	82.1	1,749	2.3	548	16.3	1,201	-3.1
近畿圏	8,812	-11.6	1,903	-1.3	3,774	-31.6	11	-75.0	3,124	26.0	1,769	38.4	1,338	12.8
その他地域	18,580	8.0	6,880	9.7	7,336	13.9	250	77.3	4,114	-5.5	1,397	-21.9	2,709	6.0

全国における1月の新設住宅着工数は55,898戸で、対前年同月比で0.4%の減少。  
前月（12月 62,118戸）からは、6,220戸減少しました。

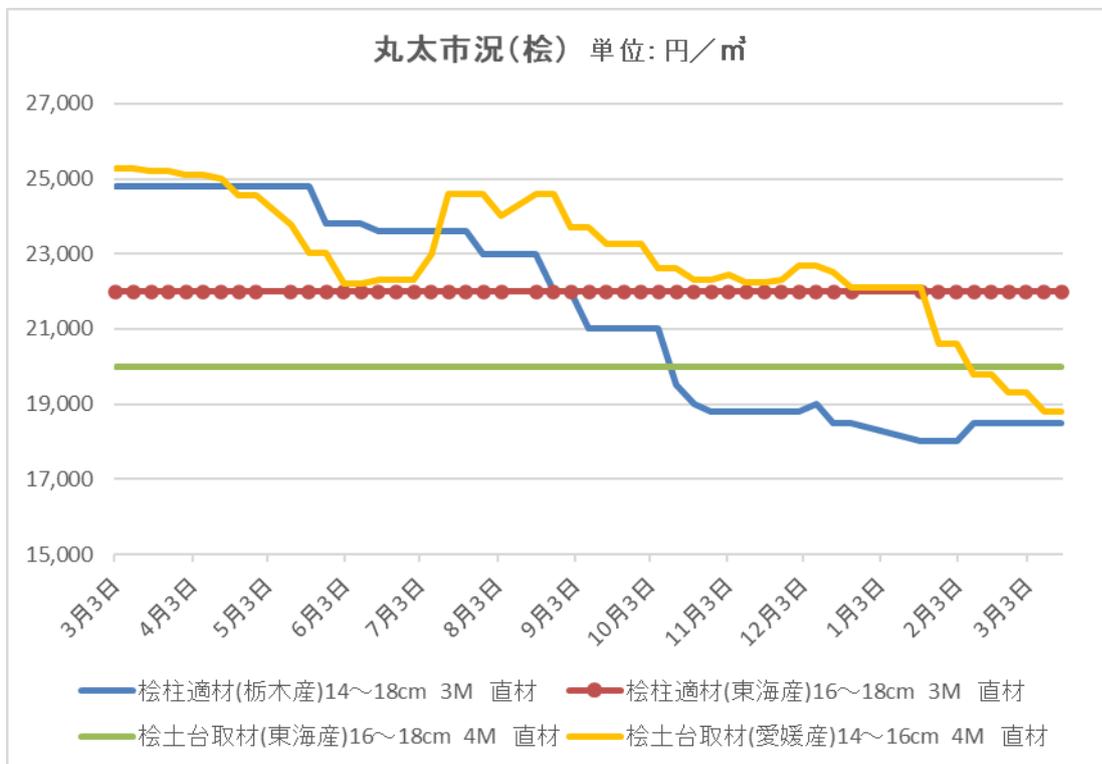
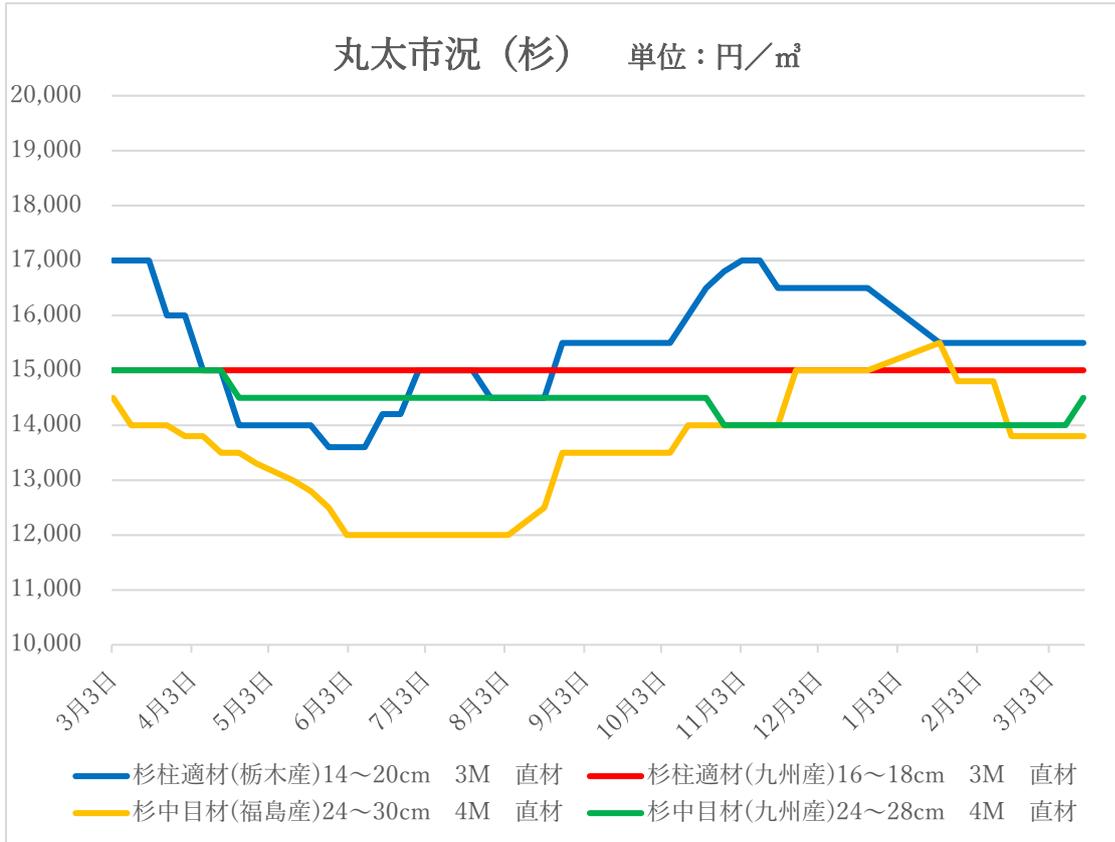


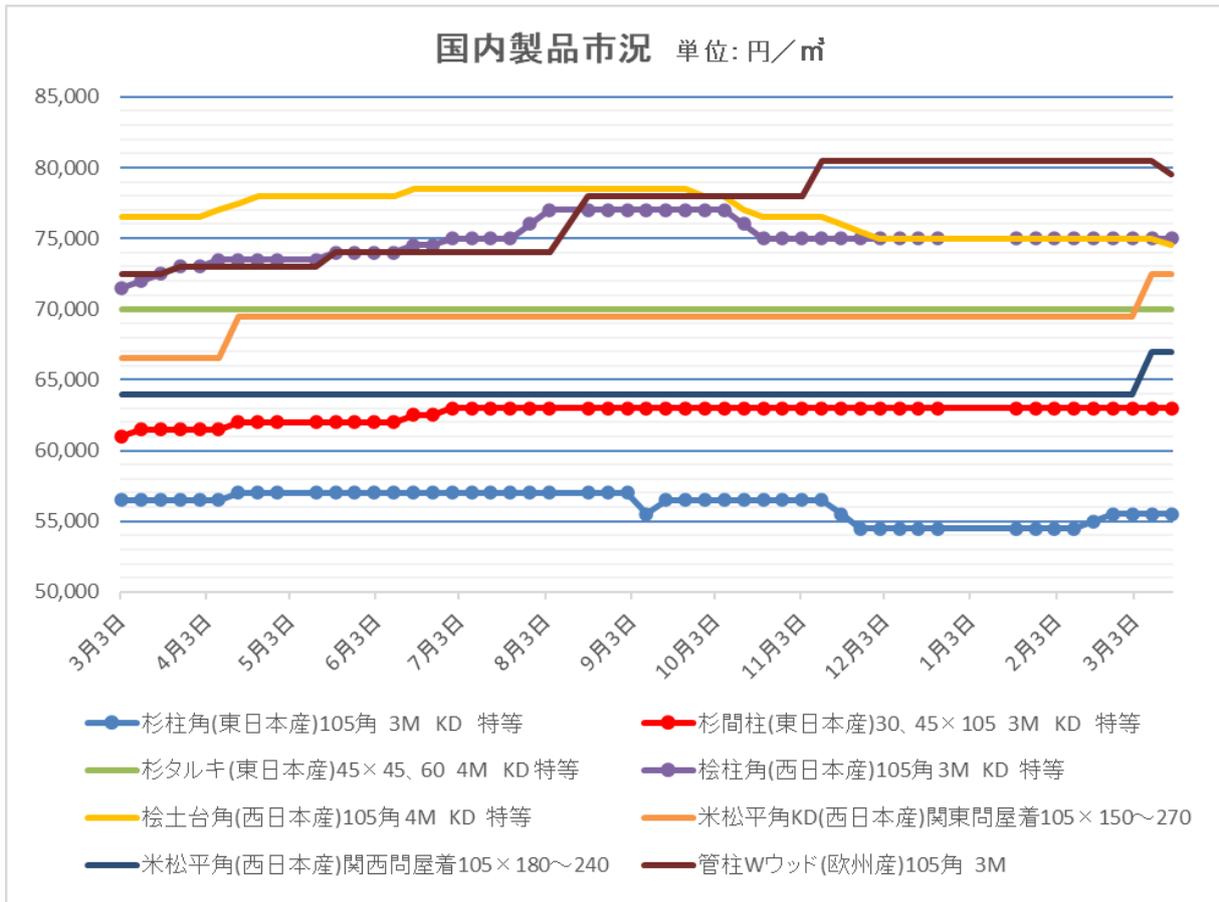
高知県における1月の新設住宅着工数は135戸で、対前年同月比で27.4%の増加。  
前月（12月 151戸）からは、16戸減少しました。



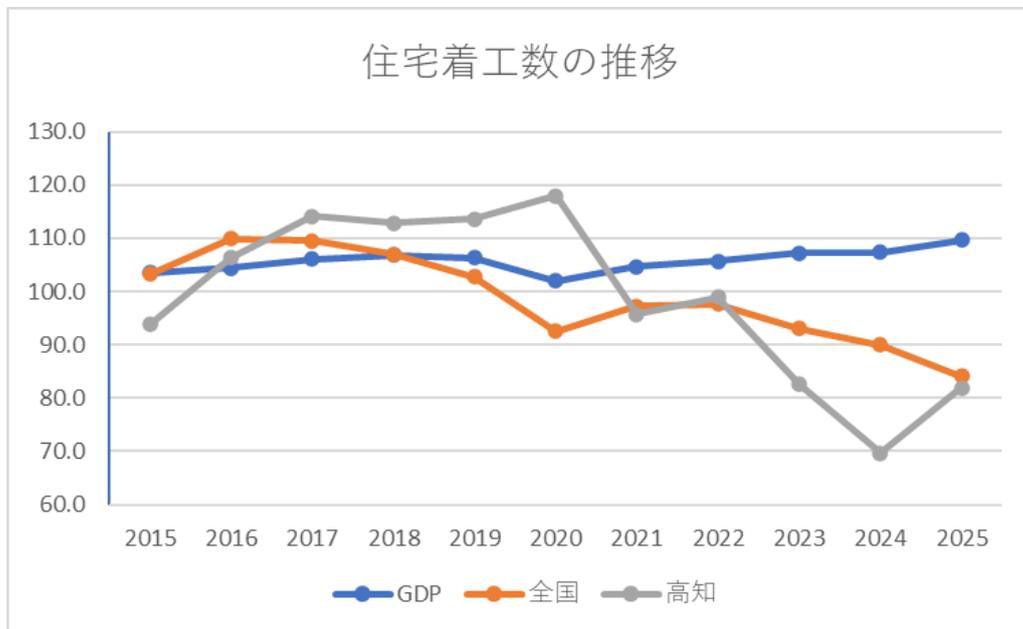
## 木材価格情報

令和7年3月～令和8年3月 (木材建材ウイクリーから)





☆高知県と全国の着工数の推移（10年間分）を見てみました。



2010（H22）年から2014（H26）年の平均を100として、年間着工数のグラフです。2020（R2）年のコロナでの落ち込みに関し、全国では、若干の持ち直しが見られますが、高知県ではその傾向もほとんどなく、ずっと落ち込んできていましたが、昨年度は少し持ち直しています。回復が続くよう期待しています。

## 高知東部森林組合事務所の完成研修会報告



特徴のある中央に柱のない天井の構造



外観



キャノピーに使われた CLT

高知東部森林組合事務所が完成し、3月16日（月）にCLT建築推進協議会主催による完成研修会が開催されました。施主自らが管内で調達した9メートルの梁材など、木材がふんだんに使われており、森林組合の事務所らしい、木のぬくもりを感じられる贅沢な空間となっています。耐力壁の構造もワイヤーとし、壁面をつぶすのではなく上部にガラスを配置し採光も工夫されています。

建物は、主にヒノキ材を使用した事務所スペースと、スギ材を使用した会議スペースの2つの空間で構成されており、これら2つの空間をつなぐ通路やキャノピーの屋根にCLTが使われています。天井の構造は、中央に柱のない構造とし、会議スペースとして使い勝手の良い設計となっています。防災機能も考慮されており、倉庫、トイレ等も充実しています。また、太陽光の施設もあり、太陽光パネルは表から見えない西側の屋根の上に配置され、取り付け方法も屋根の作りが他の面とは違い縦方向に金属板を配置するなど、細かい配慮がなされています。

組合長のお話によると、建物の位置は、奈半利町と北川村の境界に近く、南側から北川村への入り口にあたり、存在感もある存在になっています。

### 【建物概要】

名称：高知東部森林組合事務所  
事業主：高知東部森林組合  
建築地：安芸郡北川村野友字相返り北  
延床面積：360㎡  
構造：木造平屋建て  
防耐火：その他の建築物

設計・監理：有限会社艸建築工房  
構造設計：北添建築研究室  
施工：小松建設株式会社  
用途：事務所  
木材使用量：ヒノキ 47 m<sup>3</sup>、スギ 30 m<sup>3</sup>  
CLT 18 m<sup>3</sup>

## 📁 TOSAZAI 行脚録 ～センター長の現場日記～ Vol.4

🌲 ✨ 土佐材、都市部で大健闘！ ✨ 🌲

令和8年も、私たちは大消費地・東京をはじめ、県内外で土佐材の展示会や商談会を積極的に展開しています。TOSAZAI センター本部スタッフと、関東・関西の駐在員がタッグを組み、力を合わせて取り組みを進めております。

### ① 📍 1月23日@品川区×高知県 合同企画勉強会を開催 (東京都品川区)

令和6年3月に品川区と木材利用促進協定を締結して以来、今回ついに、東京建築士会をはじめ約50名の建築士等の皆さまにご参加いただき、土佐材の魅力を深掘りする「木材調達勉強会」を開催しました。当日は、高知県木材産業振興課の小野田企画監が土佐材の取組概要をわかりやすく紹介し、続いて北添氏・横畠氏から、建築士の視点で土佐材の活用事例をお話いただきました。

今回の勉強会をきっかけに、品川区の公共建築物などで、さらに土佐材の活用が広がっていくことを期待しています。



### ② 🌞 🍷 土佐材産地まつりの開催 🍷 🌞

2月20日(土)、寒空の下でしたが、宿毛市の(協)西部木材センターで「土佐材産地まつり」を盛大に開催しました！

高知県西部(幡多地域)は、温暖な気候に恵まれた良質なヒノキをはじめとした木材の産地です。

ここではヒノキの役物を中心に毎月「市」を開催しています。

今回は、名古屋、関西方面などから多くの買い手の皆さまにお越しいただき、勢いよく良質なヒノキ製品を、しかも普段よりもセリが盛り上がり高値でお買い求めいただきました！

本当にありがとうございます。  
これからも土佐材を  
よろしくお願いたします(^▽^)/





開会のあいさつ  
松岡専務



司会進行の  
嶋崎部長

③ 東京モクコレ 2026 🌲 ✨

WOOD コレクション（モクコレ）2026 に、高知県も参加してきました！

2月12日(木)～13日(金)に東京ビッグサイトで開催された、国産木材の魅力がぎゅっと詰まった展示商談会です 🌲 ✨

高知県ブースには、県産木製品企業など 計9社 が出展。バイヤーさんたちとPR&商談で大忙しでした！中でも、ヒノキ大径材のテーブル&ベンチは圧巻！存在感バツグンで、来場者の視線をしっかりとキャッチしていました👁️🌟

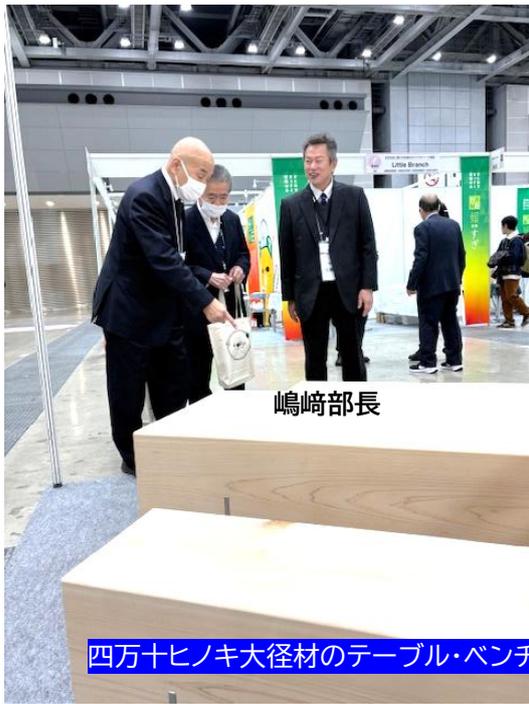
さらに会期中の2日間は、関東だけでなく、関西・中国地方など、日頃から土佐材をご愛用いただいている企業の皆さまが、次々とブースに来訪。短時間ながら、とても濃い情報交換の場になりました👏🌞



熱心にPRする高知県庁の西野主幹(左)



(有)戸田商行  
戸田代表取締役



嶋崎部長

四万十ヒノキ大径材のテーブル・ベンチ



(株)イータスインザルーム  
江西代表取締役



福原関東駐在員



Reegle(株)  
北添一級建築士(左)



諏訪センター長

監物関東駐在所長

松嶋部長

以上、モクコレの高知県ブースの様子をお届けしました！

写真はほんの一部ですが、会場では本当にたくさんの企業の皆さまと商談や情報交換ができて、大充実の2日間となりました。

これからも土佐材の魅力をしっかり発信していきます 🌲 ✨

④ ✨ 🍷 東横 INN 高知に 高知県産木材が登場！ 🍷 ✨

このたび、高知県木製品連合協同組合から 高知県産ヒノキ家具を納品しました！

設置場所は、最上階 14F の朝食会場に併設された  
宿泊者専用ラウンジです。高知市にお越しの際は、  
ぜひ東横イン高知にご宿泊いただき、ヒノキの香  
り・手触り・ぬくもりをたっぷり体感して下さい

🌲 ✨



**林野庁バイオマス証明ガイドラインの改正に伴う自主行動規範等の改正について  
(木質バイオマス発電に係る GHG (グリーンハウスガス) 対応の取り込み)**

木材協会は、ガイドラインに基づいて事業者認定を行う認定団体として、新たに対応することとなったライフサイクル GHG 導入のため、林野庁のガイドライン改正に基づき、自主行動規範及び認定実施要領（別紙類含む。）の改正を行いました。（R8.3.16 付）

### 1 主要改正点

- 認定基準

従来 of 分別管理に加え、GHG 関連情報の管理等の方法。

- 認定審査

従来 of 書類審査方法のみならず、GHG 対応に係る初回の認定審査については、現地審査の実施。

- 検査

従来 of 運用に関する適時の検査から、GHG 対応に係る認定を受けた事業者に対しては、毎年度書類検査の実施。

- 認定事業者の公表

GHG 対応の認定を受けた事業者については、それが識別できる番号の付与・公表。

- 実績報告の取りまとめ・公表

従来 of 実績取りまとめに加え、GHG 対応に係る実績の公表。

### 2 自主行動規範等の公表

木材協会ホームページに掲載をしております。そちらで確認をお願いします。

### 3 GHG 対応の必要な事業者

ライフサイクル GHG 確認の適応対象となる発電施設は、令和 4（2022）年度以降に FIT・FIP 認定を受けた 1,000 kW 以上の発電案件及び令和 3 年度までの FIT・FIP 認定で、燃料計画の変更認定を受ける 1,000 kW 以上の発電案件。（高知県で現在稼働しているバイオマス発電所は該当しませんが、県外の発電所は該当する発電所があると聞いています。また、今後、建設されるバイオマス発電所で 1,000 kW 以上の発電所は該当します。）

注：GHG：グリーンハウスガス、温室効果ガスのこと

## 行事予定

- 4月1日(水)～7(火) 木の心をつたえる木工フェア(高知大丸)  
4月7日(火)～5月11日(月) 森林のギャラリー展(近畿中国森林管理局)  
4月8日(水) HIKARI ウッドステーション金沢 土佐材フェア(石川県金沢市)  
4月15日(水) 丸宇木材市売(株)大栄浜市場 土佐材展(千葉県成田市)  
4月23日(木) ナイスふれあいフェア 土佐材展示即売コーナー(岡山県瀬戸内市)  
5月13日(水) 東京中央木材市場(株)土佐材展(千葉県富里市)  
5月18日(月) 高知県木製品工業連合協同組合 理事・監事会(ちより街テラス)  
5月22日(金) 木材協会 理事・監事会(ちより街テラス)  
5月22日(金)～23日(土) 山西プロウッズスタイルフェア(愛知県)  
5月25日(月) 高知県木製品工業連合協同組合 総会(ちより街テラス)  
5月26日(火) 土佐材流通促進協議会 総会(ちより街テラス)  
5月28日(木) 木材協会 総会(オリエントホテル)  
5月29日(金) 高知県木材普及推進協会 総会(ちより街テラス)

## 次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



高知東部森林組合受付カウンター



一般社団法人 高知県木材協会  
〒781-0801 高知市小倉町2番8号  
☎ 088-883-6721  
Fax 088-884-1697  
✉ info@k-kenmoku.com  
HP <https://k-kenmoku.com>